

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【公表番号】特表2010-518867(P2010-518867A)

【公表日】平成22年6月3日(2010.6.3)

【年通号数】公開・登録公報2010-022

【出願番号】特願2009-551047(P2009-551047)

【国際特許分類】

A 2 3 K	1/18	(2006.01)
A 6 1 K	31/202	(2006.01)
A 6 1 K	33/32	(2006.01)
A 6 1 K	31/198	(2006.01)
A 6 1 P	19/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/355	(2006.01)
A 6 1 K	31/375	(2006.01)
A 6 1 K	31/205	(2006.01)
A 6 1 K	31/14	(2006.01)
A 2 3 K	1/16	(2006.01)
A 2 3 K	1/175	(2006.01)

【F I】

A 2 3 K	1/18	A
A 6 1 K	31/202	
A 6 1 K	33/32	
A 6 1 K	31/198	
A 6 1 P	19/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 K	31/355	
A 6 1 K	31/375	
A 6 1 K	31/205	
A 6 1 K	31/14	
A 2 3 K	1/16	3 0 1 F
A 2 3 K	1/16	3 0 1 G
A 2 3 K	1/16	3 0 1 D
A 2 3 K	1/16	3 0 2 B
A 2 3 K	1/175	

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月5日(2010.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

約0.1%～約0.7%のEPA；

約50ppm～約200ppmのマンガン；及び

約 0 . 5 % ~ 約 1 . 6 % のメチオニンを含んでなるペット食品組成物。

【請求項 2】

約 0 . 1 % ~ 約 0 . 7 % の D H A を含んでなる、請求項 1 の組成物。

【請求項 3】

約 2 0 0 ~ 約 1 2 0 0 I U / k g のビタミン E を含んでなる、請求項 1 又は 2 の組成物。

【請求項 4】

約 5 0 ~ 約 5 0 0 p p m のビタミン C を含んでなる、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の組成物。

【請求項 5】

約 1 0 0 p p m ~ 約 5 0 0 p p m のカルニチンを含んでなる、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項の組成物。

【請求項 6】

約 2 . 5 g / 1 0 0 0 k c a l ~ 約 7 g / 1 0 0 0 k c a l のリジンを含んでなる、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項の組成物。

【請求項 7】

約 2 4 0 0 p p m ~ 約 7 5 0 0 p p m のコリンを含んでなる、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項の組成物。

【請求項 8】

約 0 . 1 % ~ 約 0 . 6 % の E P A を含んでなる、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項の組成物。

【請求項 9】

約 5 0 p p m ~ 約 1 5 0 p p m のマンガンを含んでなる、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項の組成物。

【請求項 10】

約 0 . 8 % ~ 約 1 . 6 % のメチオニンを含んでなる、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項の組成物。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項のペット食品組成物をネコ科動物へ、または該ネコ科動物が子宮内にいる間に該ネコ科動物の母猫へ投与することを含んでなる、該ネコ科動物において骨形成を促進するための方法。

【請求項 12】

ネコ科動物が仔猫である、請求項 1 1 の方法。

【請求項 13】

ネコ科動物が、請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項の組成物を給餌した母猫 (a queen) より産まれたものである、請求項 1 1 又は 1 2 の方法。

【請求項 14】

ネコ科動物が子宮内にいる、請求項 1 3 の方法。

【請求項 15】

請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項に記載の組成物を妊娠前に母猫へ給餌する、請求項 1 3 ~ 1 4 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 16】

請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項に記載の組成物を妊娠期間の大部分の間母猫へ給餌する、請求項 1 3 ~ 1 5 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 17】

本質的に請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項に記載の組成物のいずれか 1 つからなる組成物を妊娠の前とその間に母猫へ給餌する、請求項 1 3 ~ 1 6 に記載の方法。

【請求項 18】

請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項に記載の組成物を離乳前に仔猫へ給餌する、請求項 1 1 ~ 1 7 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 19】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の組成物を離乳後に仔猫へ給餌する、請求項 11 ~ 18 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 20】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項の組成物を哺乳動物へ投与することを含んでなる、骨アルカリホスファターゼを阻害することによって骨形成を促進する方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

関連出願への相互参照

[0001] 本出願は、その内容が参考により本明細書に組み込まれる、米国仮特許出願番号 60 / 891,171 (2007 年 2 月 22 日出願)、及び PCT / US2008/054796 (2008 年 2 月 22 日出願) に対する優先権を主張する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

【表 1】

栄養素	目標値	最低値	最高値
タンパク質 (%)	45.5	30	55
メチオニン (%)	1.4	0.8	<u>1.6</u>
マンガン (ppm)	90	50	200
DHA (%)	0.21	0.1	<u>0.7</u>
EPA (%)	0.31	0.1	0.7
コリン (ppm)	4880	2500	7500
タウリン (ppm)	2380	1000	4000
リノール酸 (%)	3.8	2.5	6
総 n-3 脂肪酸 (%)	1.35	1	3
ビタミン E (IU/kg)	900	200	1200
ビタミン C (ppm)	90	50	500
リジン (g/1000 kcal)	4	2.5	7